



国立大学法人

長崎大学

NAGASAKI UNIVERSITY

NAGASAKI UNIVERSITY

IT RECURRENT EDUCATION

長崎大学情報データ科学部

IT先端技術応用講座

社会人向け | 2025年度 総覧

社会人向け | IT先端技術応用講座

概要

長崎大学情報データ科学部では、IT先端技術やビジネスモデルに関する実践型教育プログラムを立案し、地域密着型のコンパクトで密度の濃い実践型教育プログラムを提供しています。長崎県からの受託事業として、社会人向けのリカレント教育である「IT先端技術習得講座」を平成30年度より3年間、「IT先端技術応用講座」を令和3年度より開講しています。

本年度もこれまでの実績と成果を活かし、基礎技術的内容に加えて実践的な実装方法の習得によるソフトウェアシステム開発のプロジェクトリーダー育成を目指すカリキュラム構成にしました。

これまでの8年間で延べ344名が受講し、うち90名が履修証明書を取得されています。さらに、7名が工学研究科の社会人博士課程に進学され、長崎県でのITリーダーになるべく高度な技術習得に挑戦されています。

対象

原則として、長崎県次世代情報産業クラスター協議会(※1)に加盟する企業等の技術者(※2)。

(※1) 長崎県次世代情報産業クラスター協議会(事務局:長崎県新産業推進課)への入会については、以下の県ホームページをご覧ください。(入会金は無料です。)

<https://www.pref.nagasaki.jp/object/shikaku-shiken-bosyu/boshu/340488.html>

(※2) 県内に事業所を置く企業・団体の技術者を優先とします。

受講料

無料。ただし、補助教材費(3万円)は別途必要。

履修証明プログラム

履修証明プログラムとは、学校教育法に規定された履修証明制度に則った教育プログラムです。社会人を対象とし、多様かつ高度な、職業上に必要な専門的知識・技術取得のニーズに応えるなど充実した内容で、大学の研究資源を活かし、一定の教育計画の下に構成されています。プログラム修了者には、大学から学校教育法の規定に基づくプログラムであること及びその名称等を記載した履修証明書が交付され、履歴書に学歴として記載することが可能です。

IT先端技術応用講座では、以下の基幹講座(4科目)をすべて履修し、3科目以上を修了された方へ履修証明書を交付しております。

**AI活用講座：
データサイエンスの
基礎と実践**

**6/7±~9/20±
全15回
(P.03)**

**安心安全な
システム設計方法論**

**7/5±~10/14火
全15回
(P.04)**

**大規模プロジェクト
マネジメント講座**

**8/9±~8/13水
5日間の夏季集中講座
(P.05)**

**デザイン思考
アプローチによる
顧客価値創出講座**

**10/18±~12/6±
全8回
(P.06)**

本講座との出会いをきっかけに社会人ドクターへ挑戦されている方々がおられます。家庭や仕事とのバランスを図りながら、“学びを止めない”その姿勢に感服です。

SCHEDULE

受講生募集

4月より



履修オリエンテーション

5/31 ㊦



基幹講座

AI活用講座：データサイエンスの基礎と実践

6/7 ㊦ ~ 9/20 ㊦

全15回

P.03

安心安全なシステム設計方法論

7/5 ㊦ ~ 10/14 ㊦

全15回

P.04

大規模プロジェクトマネジメント講座

8/9 ㊦ ~ 8/13 ㊦

5日間の夏季集中講座

P.05

デザイン思考アプローチによる顧客価値創出講座

10/18 ㊦ ~ 12/6 ㊦

全8回

P.06

アンケートまとめ

P.07-08



成果発表会

IT講座を振り返って～8年間の歩み～

習得講座 〈平成30年度～令和2年度の3年間〉

P.09-10

応用講座 〈令和3年度～令和7年度の5年間〉

P.11-12

ごあいさつ



長崎大学情報データ科学部
学部長

柴田 裕一郎

新しい時代へ

長崎大学情報データ科学部では、前身の工学部情報工学コース時代の平成30年度より、長崎県からの受託事業として社会人向けのリカレント教育「IT先端技術習得講座」および「IT先端技術応用講座」を開講してまいりました。今年度は基礎技術的内容に加え、ソフトウェアシステム開発のプロジェクトリーダー育成を目指す実践的な内容の充実も図り、「AI活用講座：データサイエンスの基礎と実践」、「安心安全なシステム設計方法論」、「大規模プロジェクトマネジメント講座」、「デザイン思考アプローチによる顧客価値創出講座」の4講座を開講いたしましたところ、多くの方にお申し込みをいただきました。

これまでの8年間での受講生は344名に上ります。受講後に本学の社会人博士課程に進学され博士号を取得された方もいらっしゃるなど、本県における多様な産業分野へのIT先端技術の普及に一定の役割を果たしたと自負するところです。皆様にご愛顧いただきました本講座ですが、県からの受託事業としての開催は今年度で一区切りとなります。生成AIの普及など、この8年間でITを取り巻く技術環境も大きく変化しました。本学といたしまして、来年度からは新しい形での社会人向け講座の開講を企画しております。どうぞご期待ください。

最後になりますが、本講座を受講いただいた皆様、長崎県産業労働部を始め、本講座の実現にあたりご支援ご尽力をいただいた関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。



長崎県 産業労働部
新産業推進課
課長

原田 啓輔

近年、生成AIの活用によって、これまでにない速度で次々に革新的なシステムやサービスが提供されるなど、新たな情報通信技術の進展が加速しています。一方で物価高騰や人手不足も急速に進んでおり、特に県内の中小・小規模事業者の皆様が厳しい経営環境に直面する中で、生産性向上に向けたデジタル化を支える県内IT企業の皆様の役割がますます重要になっております。

県では、県内情報関連産業の振興を図るため、県内IT企業の技術者の皆様を対象とした高度専門人材育成の取組として、平成30年度から長崎大学と連携し、本講座を実施してまいりました。AI技術の基礎と実践やプロジェクト遂行・管理能力の向上を重視した内容により、これまでの8年間で延べ344名の方が受講され、県内IT企業におけるリーダー人材の育成などに繋がっております。

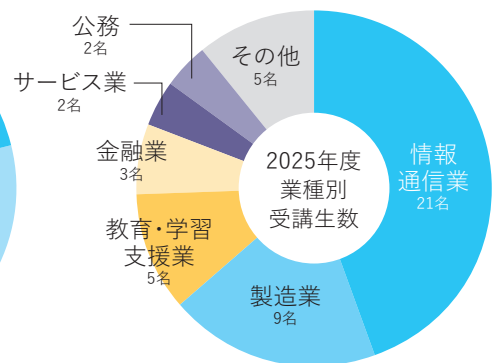
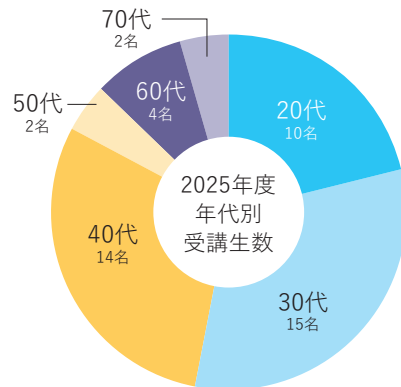
来年度からは、本講座を発展させた、長崎大学による独自の社会人向け人材育成講座が開始される計画とお聞きしております。県内IT企業の皆様にとって、より高度な市場への参入を図るための有意義な機会となることを期待し、県においても周知への協力など、引き続き連携を図ってまいります。

また、県としましては、県内IT企業の皆様の事業拡大に向けた支援を重点化し、サイバーセキュリティ分野への参入など、県外需要の獲得や新たなサービスの創出の支援に、引き続き力を注いでまいります。

末筆ではございますが、受講生の皆様の更なるご活躍を祈念するとともに、8年間にわたり本講座の実施にご尽力いただいた長崎大学をはじめ、受講生や関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

受講生属性

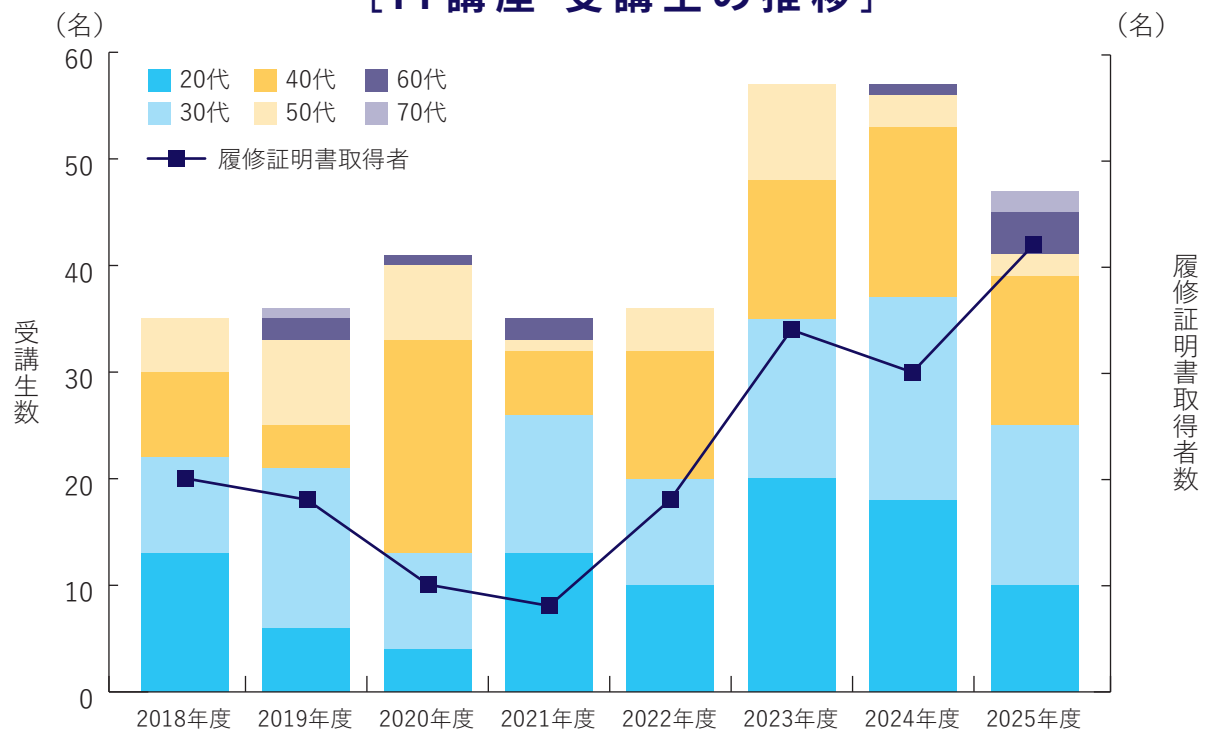
今年度は、47名の方が受講されました。履修証明プログラムに取り組む方だけではなく、興味のある講座のみ受講する方もいらっしゃいました。受講生の年代や業種は円グラフをご参照ください。



受講動機

- 履修証明書の取得
- 自己研鑽(より高度で幅広い知識や最新技術を習得したい・昨年受講できなかった講座へ再挑戦したい)
- 技術者やプロジェクトリーダーとしてのスキルアップやキャリアアップ
- 県内の多種多様な業界から参加される受講生や講師との意見交換
- 業務に役立てたい(ソフトウェア設計・データ分析・業務の効率化)
- IT人材として組織のDX推進に役立てたい
- 社内や長崎県のIT技術の成長・発展につなげたい

[IT講座 受講生の推移]



AI活用講座： データサイエンスの基礎と実践

概要

人工知能を活用するための基盤技術であるデータサイエンスについて学ぶ。
〈座学・データ分析実習〉

全15回

日時

6/7(土) ~ 9/20(土) 〔平日〕18:00~20:00
〔土曜日〕13:00~17:00



やりたいことを数式で表現してPythonの言葉に翻訳すれば、出来ないことはない!!



YUTA UMEZAKI

受講生の様子

やる気があり、積極的。授業に対するコメントや質問が多く、今回は講座以外に関する質問も多かったのが印象的。休憩中も質問に来られる方が多かった。また、受講生同士の距離が近い印象を受けた。

感想
「講座を終えて」

やっと終わった。僕は、励まし続けた。データを見たときに何をどうしたいか？という想像力を働かせる。そのモチベーションに対して「ものを分けたい」・「連続的な予測したい」という基本的な考え方は伝えた。それをベースに工夫してやってもらえるといいかな。

受講生への
エール

初めて勉強することは難しいと思いますが、あきらめずに勉強し続けて下さい。できれば、授業動画を何回も見返して復習してみてください。他には、データサイエンスや統計、機械学習などの教科書コーナーに置いてある書籍をもとに学習を続ける。もし本を読んで、わからなかったらそっと閉じて…同じテーマの別の本を読んでみる。“わからなくても気にしない☆”

講師

梅津 佑太 准教授

受講生

STUDENT
VOICE

の声

- 授業動画を見て動画を一時停止、後戻り再生しながらjupyter note bookで確認することによって、理解できるようになりました。
- 知識量は0から1に確実にになりました。今後は書籍を読み、更に勉強していきたいと思っています。
- 概念を知っているだけでも、業務における選択肢が広がり助かっております。
- 機械学習よりも統計寄りの内容で、数式にも毎回触れることができ、大変有意義でした。今回の講義で学んだ畳み込みオートエンコーダを利用して衛星データからの特徴抽出、時系列での変化検出などを試してみたいと考えています。
- 入門書を購入し、改めて自学しようと思っています。

安心安全な システム設計方法論

全15回

概要

一般ユーザが安心して利用できる安全なシステムを設計するための方法論について学ぶ。〈座学・実践的実習〉

日時

7/5(土) ~ 10/14(火) [平日]18:00~20:00
[土曜日]13:00~17:00



技術の移り変わりが激しい“いたちごっこ”



KENICHI ARAI

受講生の様子

例年に増して「セキュリティをしっかり学びたい」というやる気に満ちている方が多かったです。積極的に質問され、「新しい知識を吸収したい!学びたい!」という意欲がひしひしと伝わってきました。

感想
「講座を終えて」

例年より、ハンズオンで手を動かしたり、調べたり、考えたりする時間を多くにする構成にした。ラズパイは身近にないと体験できないが、「PurpleFlair」はいつでも体験できたので、良かったと思う。ただ、システム構築の経験がない方が多かったようなので、難しかったかもしれない。レスポンスが良く教えがいがあり、私自身もとても貴重な経験や学びを得られた。

受講生への
エール

講座内でお伝えした「こういう脆弱性があると、こういう攻撃を受けるんだ!!」を思い出してもらって、今後の業務に繋げていただけたら嬉しい。座学だけではどうしてもイメージが湧きづらいので、体験型学習ツールを活用しながら手を動かすと良い。今後も学習を継続して、よりセキュリティへの理解を高めていって下さい。

講師

荒井 研一 准教授

受講生

STUDENT
VOICE

の声

- ハンズオンがおもしろかった。PurpleFlairを引き続きやってみたいと思う。
- 情報セキュリティは身近な問題なので、自分の日常生活や仕事に当てはめて考えると分かりやすかったです。
- ラズベリーパイやPurpleFlair等を活用して、攻撃者側の視点からサイバーセキュリティを学べたことが非常に良い経験となった。同時に、致命的なセキュリティホールが構築側のちょっとした不注意で発生することを今後業務をするうえで肝に銘じたいと感じた。
- スキル向上できたと思います。それに加えて、受講生同士のつながりができたのも良かったです。
- 業務で耳にする技術などについても、深く知ることが出来てセキュリティに対する意識が高まった。

大規模プロジェクト マネジメント講座

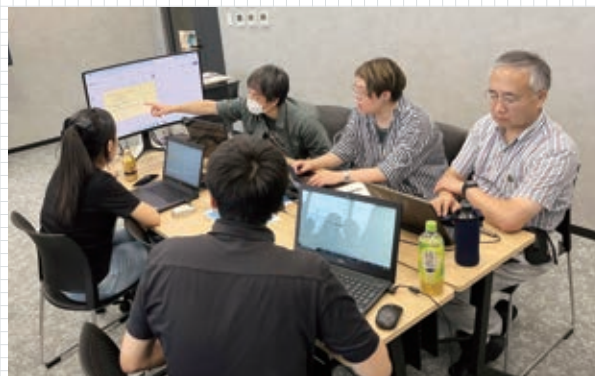
概要

お客様とのコミュニケーションを活かした要求分析方法や実践的なドキュメンテーション技術について学ぶ。〈座学・実践的実習〉

5日間の
夏季集中
講座

日時

8/9(土) ~ 8/13(水) 10:00~17:00



この講座が、いろいろと考えるきっかけになったら…



TORU KOBAYASHI

講師 | 駒澤大学

小林 透 教授

受講生の様子

皆さん、熱心で積極的でポジティブで問題意識を持って参加されていた。世代に関係なく、人の意見を尊重する雰囲気があり、とても良かった。

感想
「講座を終えて」

お盆休みの5日間、悪天候にも関わらず、ほとんど休まず参加してくれた。ポジティブで授業していて楽しかった。私も体力的にへろへろになったが、最終日に有志による飲み会に誘っていただき嬉しかった。受講生同士の「横のつながり(ネットワーク)」も広げられたようだ。これが対面授業のメリットだと思う。

受講生への
エール

1つのスキルや技術を教えるというわけではなく、人間力(すべての基盤)を高める授業なので、いろいろなことに応用できると思う。今後も課題解決に向けた学習を!「こうなりたい」という思いをもって、「今、抱えている課題を解決するために必要なことは何か?」を掘り下げながら学習していくと、チャンスを掴めると思う。さらに自己研鑽を積んで、長崎という場所にこだわらずご活躍を☆

受講生

STUDENT
VOICE

の声

- 仲間や先生との議論がとても刺激的でした。
- 学びは孤独なものではなく、対話や議論を通じて大きく広がるものだ実感しました。
- 5日間の講座内容がしっかり身につくよう、できるだけ発言するように心がけていました。
- 単なる知識の習得にとどまらず、自分の思考の軸を確認できたことが大きな収穫です。
- 手段と目的の履き違えをしないようにという考え方は、今後仕事をしていく上で常に意識すべきことだと感じました。
- 5日間の講義は本当に楽しく、毎日新しい発見に満ちていました。特に、受講生同士での議論や交流を通じて、知識だけでなく人的ネットワークを広げることができたのは素晴らしい財産です。

デザイン思考アプローチによる 顧客価値創出講座

全8回

概要

デザイン思考を実践する能力の習得、実践する上で重要となるワークショップの企画・ファシリテーションについても学ぶ。〈座学・グループワーク〉

日時

10/18(土)～12/6(土) 〔平日〕18:00～20:00
〔土曜日〕13:00～17:00または9:00～18:00



日々勉強☆「ちょっとやって、失敗して、フィードバックかけて」



TOMOCHIKA OZAKI

受講生の様子

皆さん、モチベーションが高く積極的に取り組まれていた。毎年ですが、授業を熱心に聴いてくれて、自分なりに解釈した気づきや非常にいい質問をされている。また、多様な考え方をもちた方がいらっしやるので、新たな発見があって楽しい。

感想
「講座を終えて」

ほっとしています。どれだけ今後役に立っていくか、部分的にでも業務に取り込んでもらうことで、皆さんの役に立てば嬉しいです。今回得た「具体的にすることでみえるものがある」、「失敗してもいいよね」という気づきを大切にしながら、「ちょっとやって、失敗して、フィードバックかけて」という意識が変わっていくだけでも、講座を受けてもらった価値があったと思います。

受講生への
エール

この講座でみなさん自身がいろいろと感じた気づきを大切に、今後も実践していただくと嬉しいです。また、この授業を通していろんな分野の人と話をされたと思いますが、「多様な人々とネットワークを作って、そこから刺激を受けて、自分自身も新たな気づきを得て成長につなげていく」ことも重要だと思います。

講師

尾崎 友哉 教授

受講生

STUDENT
VOICE

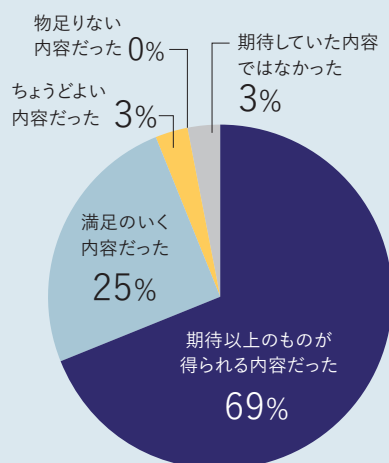
の声

- ワークショップの進め方やデザイン思考プロセス、各ツールなど実業務に活かせるポイントも多くあったので、どんどん取り入れていきたいです。
- デザイン思考アプローチは、職場の課題解決の過程において、非常に有用なものだと感じました。
- 多様な価値観・意見に触れることで、私自身への大きな刺激にもなりました。刺激から受けたインスピレーションを素直に受け止め、少し勇気を出すことで、上手くはできなくても満足いく結果を得ることができました。
- 失敗をネガティブなものではなく、必要なプロセスとして捉え正しく失敗すること、その真の必要性を座学ながら学べる工夫があり、これまで体験したことがない、研修というよりも、掛け替えのない貴重な経験となった。

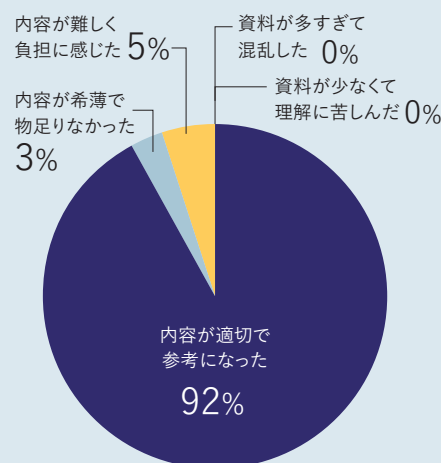
受講生の声 ～アンケートまとめ～

IT講座を受講して…

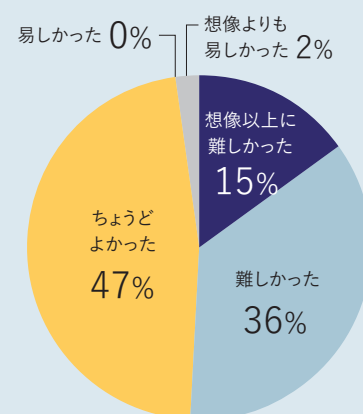
Q1 授業内容は いかがでしたか。



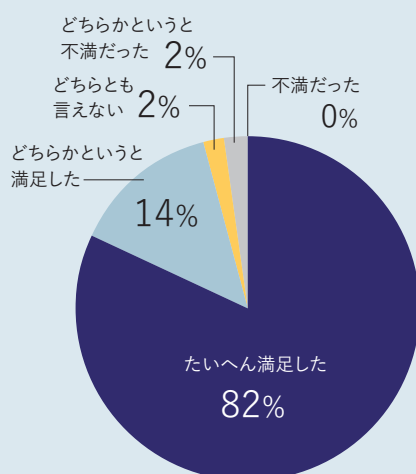
Q2 授業スライドや 資料はいかがでしたか。



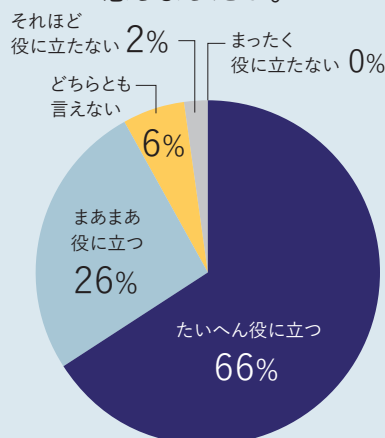
Q3 授業の難易度は いかがでしたか。



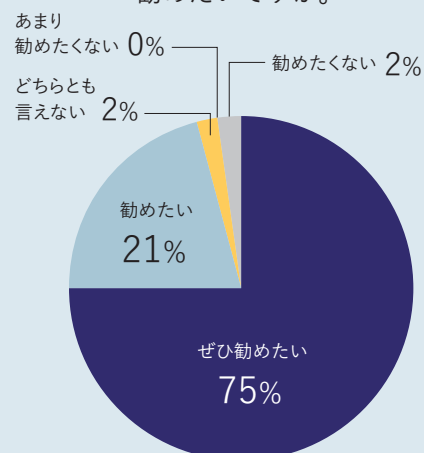
Q4 授業の満足度は いかがでしたか。



Q5 講座を受講されて、 今後の仕事に役立つ 感じましたか。



Q6 興味を持ちそうな知人や 友人、職場の方々に受講を 勧めたいですか。



Q7 受講するにあたって、 苦労された点は？

- プログラムの経験がないため、苦労しました。
- 受講日は欠席せずに出席できるよう、仕事やスケジュールの調整を心掛けた。
- 家庭とのスケジュール調整に苦労した。
- ほぼ新しい内容で、ずっと吸収して、常に頭を使って思考していました。
- 固定概念に縛られず理解するように努めました。

Q8 受講するにあたって、 工夫された点は？

- 復習の時間を多く取った。
- 録画でも実習できるものは、実習してみた。
- 講座で疑問があったところは、その日の気付きで質問することで、疑問が解消された。
- 生成AIやYouTubeの解説動画も活用しました。
- チャットGPTを活用し、知らない用語を調べたり、考えを整理したりする手助けをしてもらった。

リスキングに励む方へ

- 新しい知識を得るのは、とても楽しいです。
- 粘り強く、根気強く、目標を持って頑張りましょう。努力すれば、希望も湧いてくるし、明確な目標が見えてきます。
- 専門外の分野のことでも、自分の業務改善のためのヒントがあるかもしれません。
- スキルアップで脳が喜ぶことを知っている方々は、なんにも言わずとも大丈夫だと思います。
- 人生何歳になっても成長出来ます!何歳であろうが諦めずに頑張りましょう!
- 特にIT関連の技術は日進月歩で、ほとんどの業種に関連する内容ですので、機会があれば、時間は何とか調整してリスキングすることをお勧めします。業務だけでなく私生活においても役に立つと考えています。
- はじめの一步に勇気がいると思いますが、恐れずまずはやってみる、そして始めたら最後まで継続してやり遂げることができると、リスキングでより良い成果を得ることができると思います。
- 学び直しは、「知識を増やす」こと以上に「自分の考え方や行動の軸を磨く」機会だと思います。

受講生へ -8年間の敬意を込めて-



長崎大学情報データ科学部
IT講座 責任者

今井 哲郎 准教授

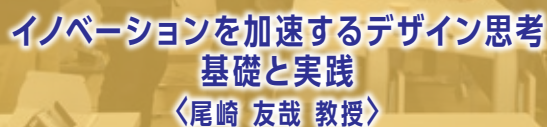
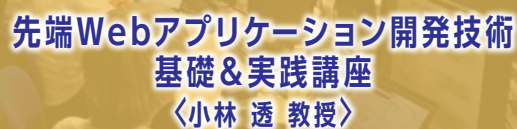
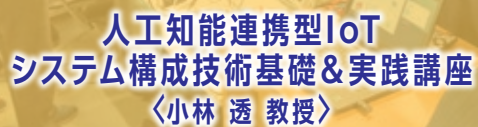
私は立ち上げの3年間には運営担当教員として、そして最後の1年間には講座の責任者として、IT講座に関わってきました。私にとって非常に強く印象に残っているのは、受講生の皆さんの学びに対する姿勢です。社会人受講生の皆さんは、平日の業務終了後に、また貴重な土日の時間にも、講師の話に熱心に耳を傾け、限られた時間でできるだけ多くを学び取ろうという姿勢を見せてくれました。大学での学びとは皆さんのような学習者のためにあるのだと、私はリカレント教育の意義を強く感じてきました。

IT講座は一旦区切りを迎えますが、長崎大学でのリカレント教育事業は続きます。変化の激しい時代の中であって、皆さんもこれから学ぶべきことがまだまだ出てくるでしょう。「学びたい」と思った瞬間がまさに学びのベストタイミングであることを、皆さんはIT講座での学びの姿勢で見せてくれました。これからも学び続ける皆さんを、長崎大学はいつでも歓迎します。

事務局より

IT講座事務局は、ITを学び続けられる場所・学び直せる場所を提供し、未来を切り開くイノベーションを起こしたい方々を応援してきました。受講生の皆様方の飽くなき探求心や学ぶ姿勢に、多くの刺激と勇気を頂いておりました。皆様におかれましては、ぜひ今後もリスキングに励まれ、益々活躍されますことを心よりお祈りしております。8年間、誠にありがとうございました。

――講座を振り返って、8年間の歩み――



習得講座 [平成30年度～令和2年度の3年間]



IT講座を振り返って～8年間の歩み～

IT講座を振り返って ～8年間の歩み～

IT講座を振り返って～8年間の歩み～

IT先端技術応用講座 一般公開講座 無料

2023年 8月5日(土)

13:00開場 13:30開講

安全なIoTデバイスに向けた課題 ～ソフトウェアの更新～

文館スカイホール
〒852-8580 長崎県長崎市文館町1-1
長崎県立大学 文館キャンパス 文館スカイホール 第3会議室
〒852-8580 長崎県長崎市文館町1-1
TEL: 0958-29-3111 FAX: 0958-29-3112
E-MAIL: info@nagasaki-u.ac.jp

本講座は、IoTに興味のある方やIoTデバイスのセキュリティについて知りたい方に最適です。

お申し込みはこちら 



安心安全なシステム設計方法論
〈荒井 研一 准教授〉

一般公開講座

テレワーク時代のセキュリティ

IoTに高度なセキュリティ対策の必要性について知りたい方に最適です。

※長崎県立大学文館キャンパス 文館スカイホール 第3会議室 4F 文館スカイホール

10/28(土) 開場 13:00 開講 13:30～15:30

会場：ボンベ会館 / Zoom
(長崎大学 南キャンパス)

※公共交通機関または近隣の駐車場をご利用ください

お申し込みはこちら 



AI活用講座：データサイエンスの基礎と実践
〈梅津 佑太 准教授〉

長崎大学データ科学・社会応用先端技術応用講座 一般公開講座 小冊子セミナー

「AIと学ぶ ～数学と論理～」

日時：令和4年1月22日(土) 13:30～15:30

会場：CO-DEJIMA / Zoom

※Zoom参加からの申し込みは、お申し込みフォームから申し込みをお願いします。

定員：10名 / 参加費：無料

※長崎大学文館キャンパス 文館スカイホール 第3会議室 4F 文館スカイホール

お申し込みはこちら 

IoT/AIが拓ける 次世代情報協働栽培システムの可能性

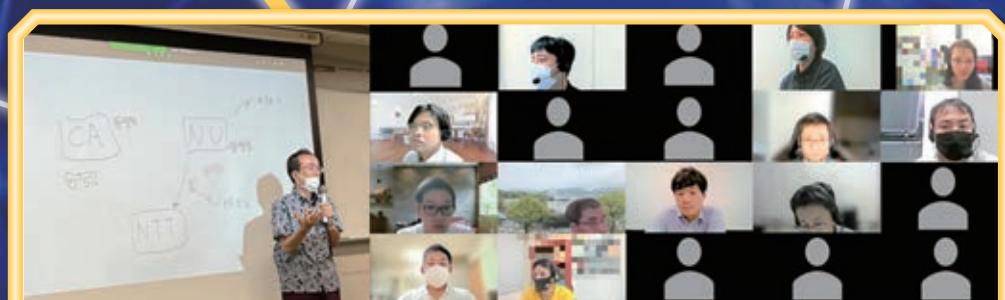
長崎県立大学 文館キャンパス 文館スカイホール 第3会議室 4F 文館スカイホール

お申し込みはこちら 

IoTを活用した 地域課題への取り組み 無料

長崎県立大学 文館キャンパス 文館スカイホール 第3会議室 4F 文館スカイホール

お申し込みはこちら 



先端Webアプリケーション開発講座 〈小林 透 教授〉

応用講座 [令和3年度～令和7年度の5年間]



デザイン思考アプローチによる顧客価値創出講座
〈尾崎 友哉 教授〉



大規模プロジェクトマネジメント講座
〈小林 透 教授〉



Javaによる並列分散システム開発方法論
〈小林 透 教授〉

IT講座を振り返って、8年間の歩み



長崎大学情報データ科学部
〈社会人向け〉IT先端技術応用講座事務局

〒850-0046 長崎県長崎市幸町7-1 スタジアムシティノース4F
Homepage : https://www2.idsci.nagasaki-u.ac.jp/it_recurrent/
X : <https://x.com/itrecurnagasaki>

ホームページ



X

